

2018年(平成30年)

10/10

No. 1161

東京都トラック時報

昭和43年8月16日 第三種郵便物認可 毎月2回(10・25日)発行 1部 90円(送料別)

機関紙

一般社団法人
発行所 東京都トラック協会

〒160-0004 東京都新宿区四谷3-1-8
(東京都トラック総合会館)

☎(03) 3359-6251 (代表)

☎(03) 3359-4134 (広報部)

《ホームページアドレス》<https://www.totokyo.or.jp/>

東ト協

「トラックフェスタTOKYO」

社会を支える役割を広く発信



東京都トラック協会(浅井隆会長)は9月22・23日の2日間にわたり、「トラックフェスタTOKYO 2018」(親子で体験!安全と環境)を開催し、社会を支えるトラック輸送の役割などを発信・アピールした。会場は渋谷区「代々木公園」野外ステージ・イベント広場では、親子で楽しめる様々なアトラクションや参加・体験型イベントが行われ、プレオープン(9月22日)を含めて、延べ約2万人が来場した。

トラックフェスタは、ニングセセレモニーを開く。あいさつに立った浅井会長は「トラック輸送の取組みを広く都民に発信し、業界に対する理解促進と社会的地位の向上に役立てる目的で開催したもの。」

9月23日のグラウンドオープンに伴い、オープニングセレモニーを開催。あいさつに立った浅井会長は「トラック輸送の取組みを広く都民に発信し、業界に対する理解促進と社会的地位の向上に役立てる目的で開催したもの。」

また業界の最重要課題

親子でトラック運送の仕事を体験
(「子ども安全免許証」の発行&職業体験)



荷物の積み下ろし体験



警視庁音楽隊&カラーガード
「MEC」のステージ

約2万人の都民が来場 多彩なイベント楽しむ

として、「安全宣言」と「エコドライブ」環境宣言を行い、取り組み推進を期した。

引き続き、野外ステージでは「トラックの日」児童絵画コンテストなどの表彰式が行われ、この後、各種アトラクションが繰り広げられた。一方、イベント広場に



掛江局長

池野谷課長

長谷部区長

浅井会長

オープニングセレモニーでは浅井会長に続き、関東運輸局の掛江浩一郎局長、東京都青少年・治安対策本部総合対策部の池野谷昌幸交通安全課長、渋谷区の長谷部健区長が来賓あいさつ

「トラックフェスタ」特集 2・8面

トラックフェスタ 各コンテスト表彰式

東ト協「トラックフェスタ」がグラนด์オープンした9月23日、会場の「代々木公園」野外ステージではオープニングセレモニーに続き、東ト協が平成30年度に実施した各コンテストなどの表彰式を開催。『トラックの日』『児童絵画コンテスト』をはじめ、『ベストドライバークンテスト』や『セーフティドライバークンテスト』、『コンテスト』、およびグリーン・エコプロジェクト(GEP)「トップランナー優秀賞」の各表彰が行われた。

ベストドラコン

東運支局長賞(最優秀者)
多摩運送・吉田栄次さん

ベストドラコンは、安定的で、29年度から実施し全運転指導を推進する目的で、29年度から実施している。会員事業者の参加車両にドライブレコーダー(DR)を装着し、日常の運送業務における運転操作データと映像を収集し、評価する。小型・中型・大型・トラレーラの4部門で実施し、2回目の今年度は、会員事業者の運転者182人が参加した。総合成績最優秀者や各部門上位入賞者は、下記の通り。

表彰式ではまず個人表彰が行われ、森本勝也副会長から運輸安全委員長特別賞が贈られた後、各部門の第1・2・3位入賞者表彰が行われ、浅井隆会長から上位入賞者に対し、それぞれ表彰状とトロフィー、盾が授与された。

さらに、各部門を通じて総合成績最優秀者に贈られる東京運輸支局長賞表彰が行われ、高山和征支局長から多摩運送の吉田栄次さんに表彰状とトロフィーが贈られ、安全運転を励行する最優秀運転者としてその栄誉をたたえた。

警視庁 SDコンテスト 10支部に感謝状



警視庁交通部主催SDコンテスト表彰式では、29年度の成績優秀支部(無事故無違反の達成率が優秀な支部)として、港支部・千代田支部・多摩支部・東京環境保全協会・全国物流ネットワーク協会・世田谷支部・深川支部・足立支部・荒川支部・渋谷支部の10支部を表彰。10支部を代表して、世田谷支部の本橋運送・本橋宏幸代表取締役、警視庁交通部の金子賢司管理官から交通部長感謝状が贈られた。

GEP トップランナー優秀賞 西町運送が受賞



東ト協が推進するGEP事業(エコドライブ活動)における「ト送評価制度」の評価を取得し、継続的かつ積極的に環境対策を推進している事業者を、「トップランナー優秀賞」として表彰。受賞者の西町運送・岩邊治子代表取締役、浅井会長から表彰状が贈られた。



東運支局長賞を授与される
最優秀者の吉田さん



最優秀支部賞を授与される
足立支部・吉本商一支部長

足立支部に最優秀支部賞



高い安全運転スキルを持つ
運転者や事業所などを表彰

ベストドラコン表彰受賞者

【個人表彰】(カッコ内は事業所名・支部名)
◎東京運輸支局長賞
吉田栄次(多摩運送・多摩)
◎部門別入賞者
(小型部門)第1位 川營基(樋口物流サービス関東支店・足立)▽第2位 柿沼雄一(加賀運送・足立)▽第3位 西村哲一(誠和・城東)
(中型部門)第1位 猪股幸治(村山運輸・新宿)▽第2位 嶋村敦弘(合同運輸・葛飾)▽第3位 沢村啓介(島村運輸倉庫・江戸川)
(大型部門)第1位 吉田栄次(多摩運送・多摩)▽第2位 利根川寛(田中産業・江戸川)▽第3位 山原範和(奥運送・渋谷)
◎最優秀支部賞
足立支部

【事業所表彰】(カッコ内は支部名)
◎東京運輸支局長賞
小型部門 昭和梱包運送(文京)▽中型部門 徳丸運輸倉庫(板橋)▽大型部門 田中産業(江戸川)▽トラレーラ部門 江商運輸城東

※敬称略

天然ガストラックは物流の エネルギーセキュリティ向上と 大気環境改善を実現します。



石油系燃料に頼らない天然ガストラックは東日本大震災直後でも、大半が運行を停止することがありませんでした。天然ガスの産地は世界中にあり、エネルギーセキュリティ性が高いことが特徴です。さらに天然ガストラックはCO₂やNO_x、PMなどの排出量が少ないため大気環境改善に貢献しています。



国交省・厚労省

取引環境・労働時間改善 中央協議会



ガイドライン案を審議 対応事例示し普及展開へ

国土交通省と厚生労働省は9月27日、第9回「トラック輸送における取引環境・労働時間改善中央協議会」と第8回「トラック輸送業の生産性向上協議会」を合同開催し、荷主と運送事業者の双方で、ドライバーの労働条件改善の問題意識を共有し、検討の場を設けることをはじめ、荷待ち時間の把握・把握、業務内容の見直し改善、取り組みに必要な費用について応分の負担を検討するなど、改善に向けた7つの取り組みステップを提示した。

さらに、ガイドラインに基づく取り組みを普及例として、予約受付システムの導入による荷待ち時間の削減やパレットの活用などによる荷役時間の削減、荷主からの出入荷情報などの事前提供による拘束時間の削減、集荷先や配送先の集約による拘束時間の削減、発注量の平準化による拘束時間の削減など、13の事例を示した。

また、全国数か所でトラック運送事業者と荷主企業を対象としたセミナーなども開催する予定。例として、予約受付システムの導入による荷待ち時間の削減やパレットの活用などによる荷役時間の削減、荷主からの出入荷情報などの事前提供による拘束時間の削減、集荷先や配送先の集約による拘束時間の削減、発注量の平準化による拘束時間の削減など、13の事例を示した。

また、全国数か所でトラック運送事業者と荷主企業を対象としたセミナーなども開催する予定。例として、予約受付システムの導入による荷待ち時間の削減やパレットの活用などによる荷役時間の削減、荷主からの出入荷情報などの事前提供による拘束時間の削減、集荷先や配送先の集約による拘束時間の削減、発注量の平準化による拘束時間の削減など、13の事例を示した。

WebKIT 運賃指数

求荷求車情報ネットワークWebKITの成約運賃指数によると、9月の指数は136で前年同月比17%上昇し、調査開始以来、最も高い指数となった。9月の荷物情報(求車)登録件数は18万1730件で、同34.1%の大幅な増加。これに伴い、成約率は11.0%で同3.2%低下した。

9月136に上昇 過去最高を更新

西日本豪雨被害により、貨物列車の運休が続いており、これに伴うトラックへの代替輸送需要の増加などが影響し、運賃指数は前月に続き、過去最高を更新した。

小幅ながらプラスに 営業用貨物車1%増

日通総合研究所の「2018年度見通し国内貨物輸送」によると、国内貨物輸送量は前年度比0.3%増と予測し、小幅ながら3年連続で増加する見通しだ。

営業用の上期輸送量は前年同期比0.2%減だが、下期は同2.1%増と上向き見通しだ。

増となる見通し。輸送機別みると、自動車輸送量は44億390万トで同0.4%増と予測。自家用は減少が続くが、営業用は30億6300万トで同1.0%増の見通し。

石井国交大臣、留任 副大臣に大塚・塚田氏

務、参議院議員・新潟選挙区、自民党

官兼務、参議院議員・全国比例区、自民党が就任。

第4次安倍改造内閣

第4次安倍改造内閣が10月2日発足し、石井啓一国土交通大臣(衆議院議員・大阪8区、自民党、塚田一郎(内閣府・復興各副大臣兼

北関東比例区、公明党)は留任となった。

新東名浜松SAに 初の中継輸送拠点

NECO中日本 中国本高速道路(NEXCO中日本)は、遠州トラックと連携して中継物流拠点「コネクトエリア」を開設し、これに伴い10月3日、オープニングセレモニーを行った。

トラック運送者の長時間労働を改善するため、長距離輸送を複数の運

者で分担して行う、中継輸送の拠点として開設したもので、高速道路会社としては初めて。遠州トラックが運営を担う。

利用料金は1台1回当たり600円。月会費は登録台数により異なり、登録6台まで同4000円、7台以上14台まで同2000円、15台以上は同1000円(いずれも税別)。

9月上旬から利用者を募集している。申し込み

場する。

関東または関西方面からのトラックが、この中継拠点を利用してトラックの交換または運送者の交代を行い、それぞれの目的地へ貨物を輸送する。これにより、運送者は長距離運行することなく、日帰りの運行が可能となる。

利用料金は1台1回当たり600円。月会費は登録台数により異なり、登録6台まで同4000円、7台以上14台まで同2000円、15台以上は同1000円(いずれも税別)。

9月上旬から利用者を募集している。申し込み

中企庁・公取委

中小企業庁と公正取引委員会は、今年も11月を「下請取引適正化推進月間」として、下請代金支払遅延等防止法(下請法)などの普及・啓発事業を集約的に実施する。

下請法や下請中小企業振興法(下請振興法)に基づく振興み寺(全国48か所)で、取引上の問題に

11月に「下請取引 適正化推進月間」

47都道府県で下請取引適正化推進講習会を開催する。また中企庁は独自に、シンポジウムやセミナー、講習会などを行うとともに、「下請かけこ

み寺(全国48か所)で、取引上の問題に

勤労者退職金 共済機構

勤労者退職金共済機構は12月14日説明会を開催する。時間は午後2時から4時30分、会場は同機構9階会議室(豊島区東池袋1-24の1)。

退職金制度の新規導入や見直しを検討している事業者などを対象に開催するもので、定員は50人(先着順)。

なお、東京では同日に

パートタイム・有期雇用労働法説明会
11月29日開催

東京労働局は11月29日、企業の人事労務担当者などを対象に「パートタイム・有期雇用労働法」等説明会を開催する。

時間は午後2時から4時10分、会場は千代田区の本教育会館一ツ橋ホール。参加費は無料。

東労局

イベントや無料点検教室などを実施している。

法改正により、パートタイム・有期雇用労働法が「同一労働同一賃金ガイドライン」とあわせ、2020年4月1日から施行される。

これに伴い、厚生労働省雇用環境均等局有期・短時間労働課長が同法の内容に関して解説。また、東労局労働基準部監督課の担当官が改正労働基準法について説明する。

定員は800人。申し込みは11月15日まで。詳細は東労局ホームページを参照。

▽問い合わせ先 東労局雇用環境・均等部指導課(03・3512・1611)

続き、平成31年3月8日に開催する予定。

詳細は、同機構ホームページを参照。

▽問い合わせ先 勤労者退職金共済機構・中小企業退職金共済事業本部事業推進部加入促進課(03・6907・1234、FAX 03・5955・8220)

矢崎の
デジタコ・ドラレコ
バックカメラの映像を
録画できます!

詳しくは、今すぐお電話を!

矢崎エナジーシステム 特約販売店
世田谷サービス株式会社
本社 03-5727-1600 (担当・青木)
板橋(営) 03-5916-3557 (担当・倉持)
ホームページ http://www.setagaya-yss.co.jp
E-mail: postmaster@setagaya-yss.co.jp

東ト協

高速50%割引を継続・恒久化

自民党都連に業界要望

東京都トラック協会は、京都支部連合会(鴨下一郎会長)に対し、業界全



「働き方改革」へ支援措置

体の要望として全日本トラック協会「平成31年度税制改正・予算に関する要望書」とあわせ、東ト協「平成31年度特別要望書(東京都)」を提出し、要望事項の実現に向けて理解と協力を要請した。

同日、千代田区の自民党本部で開催された同党都連による来年度予算・税制改正に関する要望聴取会に、浅井隆会長をはじめ、各副会長や税制金融副委員長などが出席し、要望したものの、冒頭、あいさつに立った浅井会長はまず、トラック輸送が担う公共的な役割などを強調。その上で、業界では直面する課題として、長時間労働抑制など「働き方改革」や深刻な労働力不足への対応に迫られているが、そのために必要となる「適正な運賃がなかなか確保できないのが実情」と訴え、支援措置を要請した。

引き続き、具体的な要望内容について、税制金融委員長の佐藤雄平副会長が説明した。税制改正に関しては、引き続き自動車関係諸税の簡素化・軽減を要望し、軽油引取税の旧暫定税率廃止や自動車税の引き下げに加え、自動車税の営自格差見直し反対を強く求めた。

さらに、「働き方改革」を推進するための諸対策に関する補助・助成の拡充を要望。政府の「働き方改革」に向けた行動計画の策定などを踏まえ、業界と

して積極的に取り組みを推進するが、現状の長時間労働の実態を考慮すると、自動車運搬業務の時間外労働・上限規制(年間960時間以内)への対応は「なかなか達成が難しい状況」と訴え、支援措置を要請した。

あわせて、東ト協独自の特別要望書に関して説明し、「働き方改革」などの拡充、集配業務に支障を来す問題となっている駐車規制の緩和などを要請した。

東ト協本部事務局人事(10月1日付) 環境部長事務取扱(教育研修部長事務取扱)常務理事・遠藤啓二(教育研修部長(経理部長)役員待遇・正岡芳郎(経理部長(環境部長)同・齋藤康 総務部次長、総務課長事務取扱(総務課長)井

上豪▽経理部次長、会計第一課長・同第二課長事務取扱(会計第一課長) 畑中雅人▽経理部会計第二課長補佐(教育研修部教育研修第三課長補佐)嶋貫喜子▽教育研修部教育研修第三課長補佐(環境部環境対策課長補佐)木村日出子▽交付金会計部交付金会計課課長補佐(交付金会計課係長)森田和士▽広報部広報課主任、田中甫▽運行管理部運行管理課主任、石橋宝 総務部総務課 適正化事業部部長(代理)田中力▽経理部兼務を解く、環境部環境対策課・高橋賢治

東ト協

物流政策委員会 運賃・最低車両数・駐車各問題で検討小委を設置

東ト協物流政策委員会(原島藤壽委員長)は、同

料金適正化小委(下川悟小委員長)、同27日に最低車両数小委(佐藤雄平小委員長)、同28日に駐車問題小委(佐藤克典小委員長)の初会合をそれぞれ開催。これまでの検討経過などを報告した上で、今後の対応や検討すべき事項について審議した。

運賃・料金適正化小委では、昨年11月に施行された改正・標準貨物自動車運送約款に基づく、運賃・料金変更などの届出状況の説明し、今後の対応について検討。今後の対応について検討。

最低車両数問題小委では、保有車両5台未満の事業者をめぐる問題などについて意見交換。5台未満の個人事業者は、現状では事業承継が困難な状況にあるため、その解決策などを検討する。あわせて、法人登記する際に受験する必要がある役員法令試験について、受験対策セミナーの開催を検討する方針。

東ト協では、近く警視庁に対して、駐車規制の見直しに関する要望書を提出する方針で、今後、第1回小委で出された意見などを踏まえ、最終的に要望書を取りまとめる予定。

あわせて会員事業者を対象として、改めて駐車取り締まり状況などに関するアンケート調査を実施することにした。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

東ト協

原価計算活用セミナー

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協

北海道へ救援輸送

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協

卓壮運輸 田中社長に感謝状

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協は10月2日、平成30年北海道胆振東部地震「被災地向けの救援物資輸送を行った、大田支部会員・卓壮運輸の田中盛彦社長に対し、浅井隆会長名で感謝状を贈呈した(写真田中社長名)。

東ト協

11月26日開催

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

東ト協は11月26日、全日本トラック協会との共催により、平成30年度「原価計算活用セミナー」を開催する。時間は午後2時30分、会場は東ト協総合会館7階大会議室。参加費は無料。

原価計算の基礎をはじめ、運行ルートや取引先別の原価把握など実践的な内容に加え、改正・標準貨物自動車運送約款を踏まえた交渉事例など、中小事業者の収益力向上に焦点を当てた内容で開催する。

協会日誌

【9月16〜30日】

18日 事務局部長会△埼玉県トラック総合教育センター等視察

19日 鉄鋼専門部会役員会△同安全環境委員会△海上コンテナ専門部会△同の事務連絡会△フェスタ役職員説明会

21日 防災・教育研修センター特別委員会△紙・パルプ専門部会役員会

22日 トラックフェスタ TOKYO 2018(23日)

26日 上野▽経理部次長、会計第一課長・同第二課長事務取扱(会計第一課長) 畑中雅人▽経理部会計第二課長補佐(教育研修部教育研修第三課長補佐)嶋貫喜子▽教育研修部教育研修第三課長補佐(環境部環境対策課長補佐)木村日出子▽交付金会計部交付金会計課課長補佐(交付金会計課係長)森田和士▽広報部広報課主任、田中甫▽運行管理部運行管理課主任、石橋宝 総務部総務課 適正化事業部部長(代理)田中力▽経理部兼務を解く、環境部環境対策課・高橋賢治

16日(火) 10時△引越専門部会引越基本講習(東ト総合会館)△10時△パソコンセミナーA日程(同、17日)

17日(水) 14時△物流経営士課程カリキュラム検討委員会(東ト総合会館)

18日(木) 10時△パソコンセミナーB日程(東ト総合会館、19日)

19日(金) 14時△ドライブレコーダー実践セミナー(東ト総合会館)△15時△出版・印刷・製本・取次専門部会役員会(同)

23日(火) 12時45分△引越専門部会引越管理者講習(東ト総合会館)

24日(水) 14時△物流経営士課程開講式(東ト総合会館)△15時△同記念

稲吉 俊治氏(稲吉運輸代表取締役会長・荒川支部)9月22日、死去。75歳。葬儀告別式は社葬により執り行い、通夜は10月1日、告別式は翌2日、いずれも荒川区の町屋斎場で。喪主は妻、榮美子氏。

お悔やみ 申し上げます

26日(金) 15時△関ト協海上コンテナ部会正副部会長・監事合同会議(ANAクラウンプラザホテル成田)

29日(月) 10時30分△鉄鋼専門部会安全環境委員会(東ト総合会館)△10時30分△女性部正副本部長会議(同)△正午△同幹事会(同)

31日(水) 16時△ロジ研トラック業界問題セミナー(東ト総合会館)

25日 事務局部長会△物流政策小委員会運賃・料金適正化検討小委員会△ロジ研正副本部長会議△同本部連絡会

26日 東ト協街頭指導活動「統一実施日」△タレントトラック専門部会委員会

27日 物流政策小委員会最低車両数問題検討小委員会

28日 ロジ研物流政策勉強会△物流政策小委員会駐車問題検討小委員会

30日 東京都・埼玉県・山梨県トラック協会各青年部会チャリティゴルフコンペ▽同意見交換会・交流会

講演(同)

26日(金) 15時△関ト協海上コンテナ部会正副部会長・監事合同会議(ANAクラウンプラザホテル成田)

29日(月) 10時30分△鉄鋼専門部会安全環境委員会(東ト総合会館)△10時30分△女性部正副本部長会議(同)△正午△同幹事会(同)

31日(水) 16時△ロジ研トラック業界問題セミナー(東ト総合会館)

稲吉 俊治氏(稲吉運輸代表取締役会長・荒川支部)9月22日、死去。75歳。葬儀告別式は社葬により執り行い、通夜は10月1日、告別式は翌2日、いずれも荒川区の町屋斎場で。喪主は妻、榮美子氏。

お悔やみ 申し上げます

26日(金) 15時△関ト協海上コンテナ部会正副部会長・監事合同会議(ANAクラウンプラザホテル成田)

29日(月) 10時30分△鉄鋼専門部会安全環境委員会(東ト総合会館)△10時30分△女性部正副本部長会議(同)△正午△同幹事会(同)

31日(水) 16時△ロジ研トラック業界問題セミナー(東ト総合会館)

トラックの日 各地でPRイベント

東ト協

加により、茶沢通りでパ
レードが行われ、支部会
員が吹奏楽団や交通少年
団の列に続いて、「やさ
しさが 走るこの街 この
道路」の横断幕とともに、
交通安全や「トラックの
日」をPRするノボリ旗

【9月24日(月)
世田谷支部
(秋山 悟支部長)】

【9月25日(火)
文京支部
(石井 秀男支部長)】

【9月26日(水)
中央支部
(吉田 浩一支部長)】

【9月26日(水)
渋谷支部
(田中 秀樹支部長)】

【9月26日(水)
新宿支部
(大島 弥一支部長)】

【9月26日(水)
江ノ川支部
(八武崎 秀紀支部長)】

【9月26日(水)
中野支部
(中根 俊幸支部長)】

【9月27日(木)
港支部
(鈴木 隆志支部長)】

【9月30日(日)
港支部
(鈴木 隆志支部長)】

世田谷警察署・交通安
全協会主催の交通安全キ
ャンペーンに参加。東ト
協をはじめ関連団体の参

富坂警察署・交通安全
協会と協力し、トラック
4台に交通安全を呼びか
ける横断幕やノボリ旗を
掲出してパレード。その
後、飯田橋周辺の外堀通
り、支部会員が警察官
と協力して「トラックス
トップ作戦」を実施し、
トラック運転者に安全運
転を呼びかけた。あわせ
て、通行する人たちにク
リアポーチなどのノベル
ティを手渡し、「トラッ
クの日」をPRした。

月島警察署と協力して
「トラックストップ作戦」
を実施。晴海通り南行き
の第三通行帯・ゼブラゾ
ーンで、揃いの帽子・ジ
ヤンパー姿の支部会員
が、警察官の合図で停車
したトラックの運転者に
ノベルティを手渡し、安

全運転を呼びかけた。同
様に、乗用車などの運転
者や同乗者に対しても、
交通安全の呼びかけを行
うとともに、「トラッ
クの日」をPRした。

と記したノボリ旗を掲出
してPR活動を実施。黄
色の街頭活動用の帽子や
ベストを着けた支部会員
が、通行する人たちに支
部ノベルティの新鮮保存
バッグやキッチンスポン
ジのほか、本部ノベルテ
ィを配布しながら、「ト
ラックの日」をPR。あ
わせて、交通安全ルール
を守り事故に遭わないよう
呼びかけた。

あいにくの空模様の
中、神楽坂上交差点や都
営大江戸線・牛込神楽坂
駅の改札前でPR活動
を実施。支部会員が支部
ノベルティのスプレータ
イプの日焼け止めやハン
ダオル、ウェットティ
ッシュなどを手渡しなが
ら、「トラックの日」をア
ピール。あわせて、牛込
警察署の警察官とともに
交通安全の呼びかけを行
い、特に夕暮れ時の事故

小松川警察署の協力で
より、八蔵橋交差点でP
R活動を実施。東ト協の
活動を紹介するPRパネ
ルやノボリ旗を掲出し、
支部ノベルティのキッ
チンバックなどや本部ノ
ベルティを配布。交差点
を歩き交う歩行者や自転
車

JR中野駅北側の新井
交差点で、野方警察署・
交通安全協会と合同で街
頭交通安全キャンペーン
が中心となつてブース出
展。ブースでは、子供向
けの交通安全アニメDVD
を放映するとともに、
「トラックの日」ポス
ターなどを掲出してPR活
動を行い、ノベルティを
手渡しなが、緑ナンバ
ートラックをアピール。
あわせて、三田警察署の
協力により、交通安全の
呼びかけも行った。

今年で15回目の「芝浦
運河まつり」に協賛し、
メイン会場の田町駅前広
場に、支部青年部の会員
が中心となつてブース出
展。ブースでは、子供向
けの交通安全アニメDVD
を放映するとともに、
「トラックの日」ポス
ターなどを掲出してPR活
動を行い、ノベルティを
手渡しなが、緑ナンバ
ートラックをアピール。
あわせて、三田警察署の
協力により、交通安全の
呼びかけも行った。



世田谷支部



文京支部

活動の「統一実施日」に
設定した9月26日、都内
各所で街頭活動を展開
し、交通安全運動の推進
や事故防止を呼びかけた。
交通安全運動をより効
果的に推進し、業界にお
ける事故防止の徹底を図
るとともに、広く都民に
交通安全を呼びかけるた
め、各支部ができるだけ
歩調を合わせて街頭活動
を行っているもの。
同日は雨天の影響もあ

り、17支部がそれぞれ地
域の主要駅や交差点など
で、所轄の警察署などの
協力により街頭活動。黄
色のベストやジャンパー
などを着用した各支部会
員が、ノベルティを配布
しながら交通安全の呼び
かけを行うとともに、交
差点での安全誘導などを
行った。
なかには、警察官の協
力によりトラックなどに
停車を求め、安全運転を
呼びかける取り組みを行
った支部もあった。また
4支部が「トラックの日

のPRを兼ねて街頭活
動を行った。
さらに、
東ト協では運動期間中千
代田区の大塚屋外ビジョ
ンで、警視庁交通部との
連名で啓発映像を放映。
映像とナレーションによ
り、交通安全運動をアピ
ールするとともに、薄暮
時間帯や夜間の事故防
止に向けて、「みんなの
合言葉 早めのライトと
反射材」いっしょに安全
ノ」と呼びかけた。
東ト協では今年、会員
第一当事者の死亡事故が
9月末累計で1件にとど
まっている。ただ今後、
年末にかけて輸送繁忙期

を迎えることから、改め
て各会員に対し、運転者
に安全運転の励行を徹底
するよう呼びかけている。

交通安全の呼びかけを行
い、特に夕暮れ時の事故

より、八蔵橋交差点でP
R活動を実施。東ト協の
活動を紹介するPRパネ
ルやノボリ旗を掲出し、
支部ノベルティのキッ
チンバックなどや本部ノ
ベルティを配布。交差点
を歩き交う歩行者や自転
車

JR中野駅北側の新井
交差点で、野方警察署・
交通安全協会と合同で街
頭交通安全キャンペーン
が中心となつてブース出
展。ブースでは、子供向
けの交通安全アニメDVD
を放映するとともに、
「トラックの日」ポス
ターなどを掲出してPR活
動を行い、ノベルティを
手渡しなが、緑ナンバ
ートラックをアピール。
あわせて、三田警察署の
協力により、交通安全の
呼びかけも行った。

今年で15回目の「芝浦
運河まつり」に協賛し、
メイン会場の田町駅前広
場に、支部青年部の会員
が中心となつてブース出
展。ブースでは、子供向
けの交通安全アニメDVD
を放映するとともに、
「トラックの日」ポス
ターなどを掲出してPR活
動を行い、ノベルティを
手渡しなが、緑ナンバ
ートラックをアピール。
あわせて、三田警察署の
協力により、交通安全の
呼びかけも行った。

秋の全国交通安全運動
(9月21〜30日)を迎え、
東ト協各支部は街頭指導

9月21
〜
30日



運転者や歩行者に交通安全
を呼びかける各支部会員

東ト協各支部

統一街頭活動を展開

交通事故防止の徹底を図
るとともに、広く都民に
交通安全を呼びかけるた
め、各支部ができるだけ
歩調を合わせて街頭活動
を行っているもの。
同日は雨天の影響もあ

交通ルール遵守 事故防止呼びかける

のPRを兼ねて街頭活
動を行った。
さらに、
東ト協では運動期間中千
代田区の大塚屋外ビジョ
ンで、警視庁交通部との
連名で啓発映像を放映。
映像とナレーションによ
り、交通安全運動をアピ
ールするとともに、薄暮
時間帯や夜間の事故防
止に向けて、「みんなの
合言葉 早めのライトと
反射材」いっしょに安全
ノ」と呼びかけた。
東ト協では今年、会員
第一当事者の死亡事故が
9月末累計で1件にとど
まっている。ただ今後、
年末にかけて輸送繁忙期

全ト協・功労者表彰 対象者の推薦を 推薦期限11月30日

全日本トラック協会の
表彰規程による功労者表
彰が行われます。
表彰基準に該当する対
象者について、所属支部
を通じて、平成30年11月
30日(厳守)までに東ト
協本部へ推薦してください。
■表彰の種類と推薦基準
(1) 感謝状

トラック運送
事業および運送
取扱事業の役員
または事業者団
体の役員で、次
に該当する者。

① 危険を顧みず職責を
遂行し、または重大事故
を未然に防止し、その功
績が顕著な者

② 有益な発明・考案・
改良または研究を行い、
運送事業に著しい貢献を
した者

③ 運転者として30年以
上勤務し、成績優秀で人
身事故のない者

④ 事業者団体の職員と
して20年以上その業務に
精励し、当該事業の発展
に著しく寄与し、その功
績が顕著な者

● 提出書類・部数
① 功績調査書 ② 履歴書
各2部(様式は東ト協ホ
ームページからダウンロ
ード可能)
※ 注意事項
① 過去、全ト協会長よ
り同種の感謝状・表彰状
を受賞した者は除外

② 推薦資格などに関す
る年数的要件(勤続年数・
年齢など)、および功績調
査書・履歴書の内容は、次
の基準日により算出する
◎ 感謝状・表彰状の基
準日 平成30年12月末日
③ 表彰の推薦対象は、
東京都内の営業所に勤務
している運転者・従業員
(他県の営業所で勤務し
ている場合、各県トラッ
ク協会への推薦が必要)
▽ 問い合わせ先 東ト
協総務課・福田(☎03・3
359・6252)



江ノ川支部



中野支部



港支部





パリへ行ったら、一度はルーブル美術館。だが、その大きさが苦手な方には、印象派を中心に展開するオルセー美術館が人気ようだ。そのオルセーの2015年の企画展『ピエール・ボナール展』は、51万人が観覧。前年の『ゴッホ展』に次ぐ、開館以来2番目の人気だった。グラフィックアートから出版し、初期には日本の浮世絵から強い影響を受けて、「日本かぶれのナビ」といわれた。浴室の裸婦を多く描いて、睡蓮のモネや豊満な裸婦のルノアールと親交を持ち、マティスは高く評価したが、ピカソからは「優柔不断の寄せ集め」と非難されたボナールの仕事の全貌を、いま、東京で見ることが出来る。



『浴盤にしゃがむ裸婦』(1918年作、オルセー美術館蔵)

族から寄贈された。その貴重な写真を見

そうして撮られたボナールの近親者や友達の写真、マルトの自然な姿態を撮った写真など250点が、1987年、オルセー美術館開館の折りに、ボナールの遺

近年に再評価されるまで、ボナールは、ピカソの言うように中途半端な印象が持たれていた。共に19世紀の世紀末に青年時代をおくり、2つの世界大戦に翻弄された。ピカソは、戦争の悲劇『ゲルニカ』を描いたが、ボナールには戦火の匂いすらない。

画家ボナール × 写真家ボナール



ちようどその頃、イーストマン・コダック社が、柔軟なフィルムを使う蛇腹式折りたたみカメラ、「フォーレルデイング・ボケット・コダック」を売り出した。写真は、ガラス乾板を使う専門技術の必要なカメラから、一挙にアマチュアのものになった。

これは写真界最初の革命といえる。100年後の現在、スマホカメラが出現して第2の革命が起こり、写真の概念を変えていることを思えば、広く映像にかかわる画家やデザイナーに与えた影響の大きさも推測される。ボナールは早速、購入したのだ

ると、自然で生き生きとした描写、こだわらない構図、ボケの巧みな応用など、ボナールが一流のフォトグラファーだったことに驚かされる。もちろん、オートフォーカスもなく、感度は低く、露出は自分で考えて決めなくてはならなかった。

1910年頃に撮られた、『浴盤にしゃがむマルト』は、10年後、代表作の1つ、『浴盤にしゃがむ裸婦』として蘇る。

1920年頃、ボナールは金髪のルネ・モンシャティと知り合い、恋に落ちる。マルトは嫉妬して結婚を迫った。この頃から、なぜかボナールは写真をびたりと撮らなくなった。

ボナールはピカソのように、容赦なくミューズを変えることができない男だった。25年、マルトと結婚。その時に初めて、マルトが孤児で、本名がマリア・ブルゾン、出逢った時の年齢が24歳だったことを知る。

結婚式の直後、ルネは自殺する。ボナール58歳だった。40年、ドイツ軍はパリを占領。ボナールたちは南仏のル・カネに住み、42年、マルトは死ぬ。ドイツが降伏した45年5月、7年ぶりにパリへ戻った。47年、2つの大戦の間を80歳まで生きた。

【ピエール・ボナール展】国立新美術館(港区六本木)
12月17日まで(毎週火曜日・休館)
観覧料:一般1,600円・大学生1,200円・高校生800円・中学生以下無料
問い合わせ ☎03-5777-8600

オリンパスOM-D E-M1 Mark II M. zuiko Digital 12-100mm F4

ポケット

はじめての記念日

夏から秋にかけて陸運関係の「記念日」が目白押しだ。イベントが開催される秋期に当たったということではない。8月5日は「タクシーの日」で、東京有楽町のマリオンの地で創業した「タクシー自動車株式会社」が、タクシー・メーターを装備したT型フォード6台で営業を始めた。9月20日は「バスの日」で、1903(明治36)年、京都の二井商会が堀川中売七条、祇園間で運行を開始した。蒸気自動車を改造した6人乗りの幌なし車両だった。あわせて、10月9日は、言わずと知れた「トラックの日」。全日本トラック協会が199



まちかど写真家 筑峯 純太



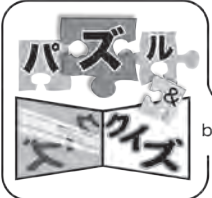
2(平成4)年に制定し、各都道府県トラック協会が様々なイベントを繰り広げ、事業用トラックへの認識と理解を求めている。

そして、10月14日は「鉄道の日」。1872(明治5)年9月12日(新暦10月14日)、新橋(汐留貨物)と横浜(桜木町)の開通で、当初は鉄道省が鉄道記念日と制定した。後に国鉄、JRへと引き継がれたが、運輸省が全国の鉄道を祝う日とし、今日に至っている。

一方、11月はどうか。運輸とくれば通信である。11月5日は「電報の日」。依頼番号に因んでいる。今やインターネット、SNSが普及しているが、不動のコミュニケーションツールである。

1869(明治2)年、東京・横浜で国内初の電報サービスが開始された。まだ、電話の普及よりも前のことで、技術や通信網も未熟であった時代、「トン・ツー」の電気信号を組み合わせた「モールス信号」を局担当者が解読し、文章に起こし宛て先に届けた。文字数で料金が設定されていたため、短略で行われた。電報がピークだった1963(昭和38)年、その件数は年間9400万件以上上った。8割が一般連絡だったが、1972(昭和47)年を境に冠婚葬祭のウェイトが高まり、現在に受け継がれている。

二字熟語のしりとりパズル



↓スタート
問学気景色素足
答科品観肌音
案理行楽客人声
内地角相助援
定食事方手衣服
明常情告白装
釈日火報胸度備
会星炭囿限蓄
町港空石碁極積

【解答】

最初

最後

応募方法

官製はがきに、①答え②あなたの住所・郵便番号③会社名④氏名⑤年齢⑥本紙へのご意見・ご要望を明記し、お送りください。正解者の中から抽選で3名様に図書カード(1,000円分)をプレゼント。
☆インターネットでの応募も可能です。
https://www.totokyo.or.jp/
☆インターネット応募の場合、解答フォームをご利用ください。東ト協HPトップ「会員の皆様へ」をクリックし、「東京都トラック時報」から「パズル&クイズ解答フォーム」へ。

●宛先

〒160-0004 新宿区四谷3-1-8
(一社)東京都トラック協会
広報部「トラック時報」係

●締め切り

10月末日(正解は11月10日号に掲載)

★9月10日号「クロスワードパズル」の正解は「アキノナナクサ」でした。

三丁目

10月2日、第4次安倍改造内閣が発足した。これから国会での論戦がかしましく始まる。

戦後、東久邇宮内閣から始まり、33人が総理大臣に就任した。内閣改造は吉田茂氏が5次、佐藤栄作氏が3次、中曽根康弘氏が3次、小泉純一郎氏は3次、期間短縮だが、野田佳彦氏も3次の改造を行っている。安倍晋三首相は佐藤氏を超え、4次となった。改造は人心を一新する意味があり、新たなスタートとなる。戦後の昭和21年、昭和天皇が「現御神にあらず」と人間宣言をして、世間に衝撃を与えた。憲法公布が同年11月。その後、経済の民主化、財閥解体、農地改革、労働運動の民主化、教育改革など、矢継ぎ早に占領政策が断行された。26年に平和条約が発効し、わが国は独立した。以降、多く見聞きする通り、様々な出来事があつて今日に至った。事件や出来事は数えることはできないほど多岐、多様性に富んでいる。◆こうして昭和時代は64年の幕を閉じ、1989年に平成時代に入る。来年は31年の時代を閉じ、新たな時代へ踏み出す。今後はどうなるか、新内閣に期待するところ、大だ。

児童絵画コンテスト

最優秀賞

高澤さん(第五砂町小)

東京都トラック協会が実施した『トラックの日』児童絵画コンテストは、都内小学生を対象にトラックをテーマとした作品を募集し、今年度は329作品の応募があった。

審査の結果、最優秀賞は江東区立第五砂町小学校1年生、高澤結夏さんの作品が受賞。表彰式では、東京運輸支局の高山和征支局長から高澤さんに、表彰状・副賞やトロフィーが授与された。

また、優秀賞(低・中・高学年の部各第1・2・3位の計9点)は東ト協の浅井隆会長から、佳作(10点)は森本勝也副会長から、それぞれ各受賞者に表彰状などが贈られた(入賞者は下記の通り)。



表彰を受けた児童たち



最優秀賞の高澤さん④と受賞作品①



絵画コンテスト入賞者

〔最優秀賞〕
高澤結夏(江東区立第五砂町小1年)
〔優秀賞〕
○低学年の部/第1位 田辺理人(荒川区立尾久西小2年)▽第2位 山藤実咲(荒川区立沙入小1年)▽第3位 大森ひなの(葛飾区立白鳥小1年)
○中学年の部/第1位 丸田哉斗(墨田区立両国小4年)▽第2位 寺岡くるみ(荒川区立沙入小3年)▽第3位 境野茉莉(荒川区立尾久西小4年)
○高学年の部/第1位 石出有里(荒川区立沙入東小5年)▽第2位 菊地さくら(荒川区立第六日暮里小5年)▽第3位 佐々木寧子(荒川区立第六日暮里小5年)※敬称略

〔佳作〕
劉凜(西町インターナショナルスクール2年)▽大島瑞季(渋谷区立富谷小2年)▽藤原奈緒(文京区立駒本小3年)▽笹子拓彬(文京区立駒本小3年)▽青池珂奈(墨田区立業平小3年)▽小島世夏(荒川区立第七峡田小3年)▽森美月(荒川区立第二日暮里小4年)▽若槻悠生(北区立柳田小4年)▽廣島優香(荒川区立第三日暮里小6年)▽矢澤早絵(墨田区立両国小6年)※敬称略

トラックフェスタ

野外ステージでは、「studio precious」によるジャズダンス(写真④)や「金管八重奏でこぼこプラス」(写真⑤)の演奏などが披露された



プロレスラー・蝶野正洋氏によるAED救急救命講座



交通安全ビンゴゲームに多くの子供たちが参加



トラック乗車(死角)体験



バトカー・白バイ乗車体験



環境関連の出展ブース



協賛企業が車両展示

〔後援〕東京都・環境省・関東運輸局・東京運輸支局・警視庁交通部・渋谷区・東京商工会議所・協力 警視庁代々木警察署・東京消防庁渋谷消防署
〔協賛〕いすゞ自動車・首都圏▽東京日野自動車・三菱ふそうトラック・バス南関東ふそう▽UDトラックス▽全日本トラック協会▽関東交通経済協同組合▽東陸事業協同組合▽東京都トラック運送事業協同組合連合会▽三多摩自動車整備振興会▽東陸運輸振興センター▽あんしん財団▽東京都自動車会議所▽東京自動車販売協会▽自動車事故対策機構▽ユニワールドアフターズ▽東京ガス▽ブリヂストンタイヤジャパン▽アスファルトセーフティ▽ジョシステム▽矢崎エナジーシステム▽三井生命保険▽アリスストリート▽物流ウィークリー▽物流ニッポン▽日本流通新聞▽輸送経済▽カーゴニュース▽東武ホテルレバント東京(順不同)



森本副会長

東ト協は「トラックフェスタ」開催に当たり、森本勝也副会長(運輸安全委員長)をリーダーとする「フェスタ実行プロジェクト」を設置。具体的には、同プロジェクトのワーキング・グループ(リーダー・中村克敏運輸安全委員会副委員長)で、企画・準備を進め、本部と全25支部および女性部・青年部の協力により、文字通り、東ト協が一体となって開催した。

フェスタ最終日には、野外ステージでクロージングセレモニーを開催。あいさつに立った森本副会長は、関係行政や協賛の企業・団体、および東ト協各支部などの協力を感謝の意を示した上で、浅井隆会長の意向を踏まえ、来年の継続開催に強い意欲を示した。

この後、青年部の岩田享也本部長の発声により、参加者で「さらにトラックフェスタ盛り上げていくぞ!」と氣勢を上げた。